

19th CAMPOREE PROGRAM GUIDE

第19回茨城県キャンポリー
プログラムガイド

**Come on ! Scouts
Join in Camporee!**

Learning by Doing!

キャンポリーは海、そして隊は船に例えられる。「その船は天国にも地獄にもなりうる。それはまさに、その船の乗組員しだいである。乗組員が無愛想で不平を言ったり、だらしなければ、彼らは不愉快な船の道連れとなるだろう。もし、乗組員がスカウトたちのように陽気で、最高のものを作り上げようと考えたり、お互いに譲り合い、自分たちの持ち場をきれいにしておくならば、彼らは楽しい仲間として航海を楽しめるだろう。」(ロバート・ステファンソン・スミス・ベーデン-パウエル)



感動

**この運動の素晴らしさを
体感できなければ
キャンポリーではない!**

朝もやが立ちこめるキャンプサイトに、目をこすりながら炊事当番が出てくる。そして朝食を作り始める。どこの隊でも同じような光景が繰り広げられている。

美味しい朝食を「いただきます〜す!」の元気な声で食べ始める。

さあ、1日の始まりだ。

昼は隊プログラムや常設プログラム。夜は他の隊との交歓会だ。友と出会い、友と語り、1日が過ぎていく。

開会式で、キャンポリーの素晴らしさを体感し、キャンポリーナイトでおもしろさを体験し、閉会式で感激を味わう!

この運動のすこさ、多彩な仲間、そして、キャンポリーに参加して良かった!と誰もが感じる喜びだ。

スカウトだけでなく、指導者も一生忘れない思い出となるだろう。

スカウト運動が始まって110年。

変わった。

人も代わり、世の中も変わり、心も変わり、スカウティングのスタイルも変わってきた。でも、B-Pの「願い」はいつになっても変わらない。「ちかい」と「おきて」というコンパスを私たちは忘れてはならない。

閉会式のとき

「感謝」と「良い思い出」を残せるよう

そして

「ちょっと成長した自分」を発見することができるよう

4日間の「時間」を大切にすごそう!!

Scouting ts Fun !!



愉快

**楽しくしなければ、
キャンポリーではない!**

それがジャンボリーの素晴らしさだ。

「スカウトは皆兄弟(姉妹)!!」そして「話し合うことによって、問題はすべて解決できる(戦争のない素晴らしい世の中)!!」というベーデン-パウエル(B-P)の理念によって、1920年に第1回の世界ジャンボリーがロンドンのオリンピックで開催されてから96年、茨城県連盟の戦後の再建から65年の今年、2016年。第19回茨城県キャンポリーが「大和の森」高萩スケジュールフィールドで開催される。このキャンポリーでスカウティングスピリットを体感してほしい。

Catch the Scouting Spirits !!



友情

**新たな出会いを作なければ
キャンポリーではない!**

B-Pは、「国境を越え、スカウティングという目標を一つにした、世の中を良くしようという仲間が集まり、語り、行うことによって学ぶ!」を実践すれば、どんなに素晴らしい世の中がこれからできるだろうか!と語っている。

「友人」はいつの間にか「同志」となり、そして、かけがえのない「仲間」となる。そんな機会をB-Pは作ってくれた。それは性別を越え、年齢を越え、そして住んでいる世界を越えていく。

それは、このスカウト運動に入っているからこそできる、素晴らしい出会いの場なんだ。スカウト同士、指導者同士、いろいろな人がいろんな出会いを感じる。それがキャンポリーの素晴らしさなんだ。

キャンポリーは、限りなく楽しい。それは、君たち自身が積極的にかかわるからだ。他の人にやってもらっても、待っていても、与えられても、それを感じることはきっとできない。自ら進んで仲間と関わるから楽しい。仕事を分担し、助け合い、協力し合うことで絆が生まれ仲間となるから楽しい。責任を果たし、不平不満を言わず、真心を込めて進んで物事を行うことで信頼される、人との関わりが変わる。だから活動が楽しくなる。みんなでルールを守る。制約の中でいかに快適にしていけるかを考える。工夫する。仲間達と同じ土俵で競う。だから楽しい。

それをするからスカウトだ。それができるからスカウトなんだ。

Learning By Doing !!

各隊プログラム・全体プログラム

CHECK

今回の県カンポリーは、合同野営大会のため全体行事（開会式、カンポリーナイト、閉会式）以外は各隊独自のプログラムによって運営されます。参加隊と各班は、19ICでの隊プログラムで何を行うのか、班会議、班長会議を経て決定しリーダー会議で隊集会実施計画を作成します。



各隊独自プログラムの例

会場及び周辺でできること

1. 立木伐採プログラム（県連に申請が必要）
2. ハイキング 土岳、豎破山
3. サバイバルハイキング（大和の森スカウトフィールド内）
4. 採集プログラム 草、魚、昆虫
5. パイオニアリング 現地丸太使用可
6. シャワークライミング 別エリアに滝あり

*ここに掲載した内容は、ごく一部です。各隊で現地地下見を十分に実施した上で計画実施してください。また安全対策は各隊で万全にして臨んでください。



開会式

7/30 16:00 ~ (集合完了 15:45)

開会式の流れ

開会式は、日本連盟のスカウトホール竣工式典と表彰式、19ICの開会式で構成されます。

○日本連盟のスカウトホール竣工式典

1. 集合 *1,2,3 (15:45)
2. 開式の辞
3. 日本連盟挨拶
4. 来賓挨拶
5. テープカット
6. 感謝の言葉
7. 閉式の辞

○大会参加章デザインの表彰式

○第19回茨城県連盟カンポリー開会式

1. 班旗入場 *4
2. 開式の辞
3. 国旗儀礼
4. 国歌斉唱
5. 大会長挨拶
6. 来賓挨拶
7. 来賓紹介
8. 開会宣言
9. スカウト宣誓
10. 閉式の辞

- *1 開会式、閉会式は全員参加です。
- *2 必ず制服・制帽を、スマートに着用して参加してください。
- *3 班旗を忘れずに持参してください（班長）。
- *4 P.9の班旗集団待機場所から各班が整列している前に一列で行進し、音楽が終わったと同時に進行をやめ、左向けでスカウトホールに向く。

○スカウト募集

【日本連盟スカウトホール竣工式典】

- ・旗手:VS 3名(国旗、日連旗、県連旗)
- ・代表スカウト:VS 1名(感謝のことば)

【19開会式】

- ・代表スカウト:BS GB 1名(スカウト宣誓)

*応募につきましては、7月19日までに、県連事務局に所定の様式で提出してください。尚応募多数の場合は、大会運営本部にて抽選の上決定いたします。

- *14:30より予行演習を行います。次の方はスカウトホール前に集合ください。
 - ・各隊の班長(班旗持参) ・旗手3名(国旗、日連旗、県連旗)
 - ・代表スカウト(感謝のことば、スカウト宣誓)



キャンポリー・ナイト 8/1 19:00～20:50

8月2日の夜は、茨城キャンポリー恒例の「キャンポリーナイト」です。今回は「スカウト祭」として実施します。みんなで、楽しい「祭り」を作り上げましょう!!

○スケジュール

- 18:00 屋台などの準備開始（場所は当日指定いたします）
- 19:00 キャンポリーナイト開始
- 19:15 ステージオープン（出し物の順番は当日指定いたします）
- 20:50 キャンポリーナイト終了
- 21:30 後片付け終了



隊でやること

1. 屋台

- 1台
- 飲食、ゲームなど（飲食については食中毒防止のため衛生管理を徹底するため、物によっては出店できません。
- * 屋台については、事前申込 1食あたり50円・100円未満の原価（材料、光熱、包装含む）で数量は大会運営本部から指定される。
（例）@100円×100食=10,000円 一万円の予算の中で（材料、光熱、包装含む）100食を用意する。
- * 費用については、予算内で大会本部から支給される。（後日、領収書と引き替えて精算）
- * 場所は広場（Fruit Basket Plaza）
雨天の場合、スカウトホール
- * 屋台での販売は、現金ではなくキャンポリー通貨（イーボ）を使用いたします。
一人あたり300イーボ（50イーボ×6枚）支給いたします。
- * 大会受付時に、各班あたり1個提灯を配ります。班名、班のモットー、絵、その他を書いて、キャンポリーナイト当日の12:00までに大会本部に提出してください。広場（Fruit Basket Plaza）に電飾を入れて吊します。

班でやること

2. Fruit Basket Plaza（広場）特設ステージ出演

- 各隊で最低1班はエントリー
内容は→競技、ゲーム、歌、演劇、その他
- 時間： 5分から10分
- 参加単位： BS=班単位、VS=個人、チーム
- 当日エントリー可能（事前が原則）
- * 飛び入り参加OK。ステージ司会者がその場で募りますので、意思表示をして参加してください。
- * 時間の関係で、飛び入り参加できない場合もあります。
- * 音楽を使用する場合は、開会前にCDもしくはMP3データで提出すること。



閉会式 8/2 9:00～（集合完了8:50）

○第19回茨城県連盟キャンポリー閉会式

1. 開式の辞
 2. 連盟歌斉唱
 3. 大会長挨拶
 4. プログラム表彰
 5. 講評
 6. スカウト感謝のことば
 7. 閉会宣言
 8. 国旗降納
 9. 閉式の辞
- * 1 閉会式は全員参加です。
 - * 2 必ず制服・制帽を、スマートに着用して参加してください。
 - * 3 班旗を忘れずに持参してください（班長）。

大会本部・常設プログラム

常設プログラムは、キャンポリーが持つ本来の意味である「班が競って No.1 を目指す!」を実現するために、大会本部が実施するものです。参加は次の条件を満たせばOK。
プログラム実施時間内であれば、いつでも、何度でも参加可能です。

参加条件

1. どの常設プログラムにいつ参加するかは、班会議で決められていること。
2. それが班長会議で承認されており、参加のたびに隊長の参加許可が得られていること。
3. 班員全てが参加すること（体調不良等の場合を除く。正し参加隊指導者の承諾を得ること）
4. 真剣に取り組む意志があること。（いい加減な気持ちでの参加はケガにつながるため）
5. 途中で投げださず、最後まで最善 (Best) を尽くすこと。
6. 班員全員が、思いっきり楽しむこと。

プログラム実施時間 7/31,8/1 9:00-17:00

詳しくは大会本部掲示板に掲載します。



技能系プログラム 「Tea Time」

所要時間 1時間

ティータイム・・・う～ん、なんてステキな響きでしょう。優雅で気品ある雰囲気のひとつのプログラム・・・と思ったら、大間違い!!

キャンポリーの「Tea Time」は格闘技なのである。君たちは、乾燥した丸太から指定した長さを切り出し、細かく割って薪にする。そして、その割った薪を燃料にして、1リットル水をいかに早く沸騰させるか、そのタイムを競うものであった。

そして、その沸かしたお湯で、班のみんなで優雅な Tea Time を!



写真はイメージです。

ルール

- * 審判が刃物の扱いが不適切、または危険と判断した場合 1 回の指摘に対しペナルティとして 1 分追加される。
- * 審判が刃物の用途が不適切と判断した場合 1 回の指摘に対しペナルティとして 1 分追加される。
- * マッチは 3 本まで、それ以降は 1 本に対しペナルティとして 3 分追加される。
- * 班員が体調不良、怪我をした場合その時点で失格。

注意事項

- * タイムトライアルだが刃物、火を扱うので、慌てず確実に作業を行う。
- * 自分だけでなく、回りの状況をよく確認して作業を行う。
- * 班長は全体を把握し、班員の安全管理を怠らない。
- * 雨天実施 ただし豪雨その他、行事部が判断した場合中止。

エントリー

先着順、同時エントリー 3 班まで。

個人持ち物・服装

長ズボン、半袖 OK、革手袋、帽子

班・準備品

班でやかん 1 個、班の救急セット

CS・一般

- * 一般、CS 向けにアルミ缶を利用した、サバメシコンロ作で 100CC のお湯を沸かさず(燃料は牛乳パック等)



写真はイメージです。

体力系プログラム 「スカウトダッシュ 2016 in 高萩」

所要時間 1時間

「♪ 暗い、危険なジャングルに、血を呼ぶ罠が待っている、フェアプレイで切り抜けて、スカウト根性見せてやれ、行け、行け、〇〇〇〇、〇〇〇〇パトロール!! ♪」

今回のキャンポリーに初めて登場したこの「スカウトダッシュ!」。これは、大和の森スカウトフィールドの外周に特設コースをつくり、自然物・人工物の障害物を班員の協力でひとつひとつクリアしていく障害物競走なのである。

栄光の勝者は、期間中のタイムアタックにより、最短時間でゴールした班である。

ルール

- *最前列の班員がスタートラインを超えたときがスタート、最後尾の班員がゴールラインを超えたときがゴール。
- *スタートするとき、ゴールするときは「スカウト、ダッシュ!!」と大声で叫んでからスタート&ゴールする。審判が元気がないと判断したら、スタートもゴールできない上に、時間だけが過ぎていく。
- *指定されたコース以外を通ると、失格(コース以外は蛇が居るかもしれない)
- *障害物をクリアできなかった場合班員一人につき3分追加
- *障害物にチャレンジする場合、全員が揃ってからでないとチャレンジができない。
- *班員8名を基準とし1名減るごとに5分追加(逆もあり)
- *タイムはスタート時点でストップウォッチを自分で押し、ゴールでまた押し。
- *班員が体調不良、怪我をした場合その時点で失格。

注意事項

- *タイムトライアルだが、障害物には危険なものもあるので、慌てず確実にクリアする。
- *自分だけでなく、回りの状況をよく確認して行う。
- *障害物は一人ではクリアできないものもあるので、班で協力して乗り越えよう。
- *班長は全体を把握し、班員の安全管理を怠らない。
- *雨天実施 ただし豪雨その他、行事部が判断した場合中止。
- *コース、障害物が一部使えなくなった場合、別ルート、障害物をクリアできない場合ペナルティタイムは別途、行事部が判断し決定します。
- *どんなに汚れても、優先的にシャワーを浴びることはできない。

◆事故、怪我などが起こった場合

- ①班長は冷静に状況を把握する。怪我をした班員を不安にさせない。
- ②自力で移動できるか判断する。出来ない場合は以下の通り行動する。
- ③班長に貸し出したホイッスルで「SOS」(モールス)を発信する。
- ④班員2名を伝令に出し救助を求める。来たコースに戻る。
- ⑤行事部レスキュー班が到着するまで、要救助者を励ます。

エントリー

先着順、以降20分おきにスタート。

個人持ち物・服装

- *長袖、長ズボン、運動靴、キャップ、革手袋もしくは軍手滑り止め付き、水路走破があるので、濡れても良い準備をしてください
- *貸し出し備品(下記の備品を貸し出します、必ず着用してください。)スポーツヘルメット、ゴーグル、安全带、(班長に)ホイッスル

その他

*ギャラリーステージでは、参加者はギャラリーとハイタッチをしても良い。その場合、ギャラリーが「ファイトーっ!」と叫ぶと参加者は「いっぱーっ!」と返そう。みんなで盛り上げよう!

CS・一般

*一般、CS向けは、競技ではなくコースを歩き、障害物をクリアして行く。(競技中のBSが来たら道を空け、応援してください。)



写真はイメージです。

観察・推理系プログラム 「トレジャー班と？」 所要時間 1時間

「♪ ちんちらかんちら 仕事をさぼってトレハン行けばあ〜 めんこいねえちゃんがあ〜 ちんらりとに〜ら〜むうう!! ♪」

って、全く関係ない歌でごめんなさい。さて、「トレジャー班と」の「班と」とはハンティングの「ハント」と「班と」をひっかけたもの。え、そんなの見りゃ解るって?・・・あっそ(-_-#)。さて「トレジャー班と」とは、指示書に書かれているものを探し採取してくる、宝探しと、借り物競走、野草採集をミックスした頭脳・観察・推理を駆使した競技なのである。高萩SFにある薬用植物、植物の特徴を調べ、簡易な緊急対応ができるようにしよう。

ルール

*想定文に書かれた内容を満たす物を探し出し時間内(30分)に採取し持ち帰る。

例 「諸君!緊急事態だ!参加者の数人が腹痛を訴えている、救護所の薬品は既に使い切ってしまった!!そこで至急、腹痛に効く薬草を探し出し採取し持ち帰ってきてもらいたい!健闘を祈る!」

*あらゆるスカウトスキルを駆使して、指令書にて指定された植物(現物見本付き)を実際に観察または採取する。

*採取は、指定されたエリア内で行う。

*観察・採取で指定される植物は20種程度(薬用を含む)であるが、希少度によりポイントを変える。

*班のポイントの合計を競う。

注意事項

*フィールドには危険箇所あり、また、危険な動植物がいるので、むやみやたらに草むら、藪等には極力立ち入らない。

*林間の下草の生える場所に立ち入る。必ず虫刺され、かぶれ等の対策を行うと同時に、虫除け薬、虫刺され薬を携行する。

*植物の採集をしますが、必要以上の乱獲はしない。

*採集場所は、別のプログラム(ウォーリアーダッシュ等)のコースとも重なっているので、ウォーリアーダッシュ競技者を優先し、通過時は道を譲る。

*藪の奥に入らないでもコンプリートできるようになっていますので、採取エリアからは逸脱しない。

*小雨実施 ただし豪雨その他、行事部が判断した場合中止。

エントリー

先着順、同時エントリー3班まで。

個人持ち物・服装

基本は長袖長ズボン、軍手、帽子、筆記用具

班・準備品

ビニールの袋(採集したものを入れる30L程度のもの1枚)、班の救急セット(貸出品:剪定はさみ、虫眼鏡、クリップボード、移植ごて、植物図鑑等)

CS・一般 (30分~1時間程度)

*一般、CS向けには、指定されたエリア内で宝物探し(高萩SFにみられる動物を調べる)。

*個人でも、チームでも参加は可能です。

*概要説明5分+制限時間なし(25~55分程度)+ゴールして終了

*ルール

- ① 指令書で指定されたマーク辿り会場内を巡る。
- ② スタンプを集め、ゴールを目指す。
- ③ ゴールでお宝をゲット。

8/1 のみ実施

体験プログラム 「Wood Job」

所要時間 30分

「♪この木、なんの木、気になる木、名前も知らない木ですから、名前も知らない木になるでしょう♪」さて、高萩SFを作るにあたってたくさんの木を切りました。ぞうやって切ったのでしょうか？ そう、チェーンソーです。今回は、ふだん使うことのないチェーンソーの使い方を学び、実際に丸太を切る体験しましょう。



注意事項

- *チェーンソーは正しく注意して取り扱わないと、たいへん危険な道具です。担当者の指示に従い、最新の注意を払って体験します。
- *自分だけでなく、回りの状況をよく確認して取り扱う。
- *班長は全体を把握し、班員の安全管理を怠らない。
- *雨天中止。

エントリー

時間帯を指定した予約制。1時間帯1班に限定。
予約申込みは、大会初日に行事部テントにて。

個人持ち物・服装

長袖、長ズボン、革手袋もしくはイボ付軍手、できればトレッキングシューズ（ヘルメット、防護眼鏡、チャップスは主催者が用意します。）

CS・一般

輪切りにした木を紙やすりで表面をならし、焼き印を押して記念品にする。

○行事関係プログラム案内図

- ①開会式の集合場所
- ②開会式の整列地点
- ③常設プログラムの集合場所
- ④大会本部掲示板
- ⑤救護所
- ⑥班旗コンテストの班旗を預ける場所

*今後、プログラム等に変更があった場合は、大会本部掲示板及び連絡会議等でお知らせします。（変更は、現地での対応が可能な範囲で行います）

○プログラムの結果発表

常設の3プログラム「Tea Time」「スカウトダッシュ 2016 in 高萩」「トレジャー班と？」に参加した班のポイント獲得の結果は、順位をつけて、大会本部前掲示板に掲載します。

それぞれの常設プログラムの毎日のチャンピオンには、行事部特性のチャンピオン章が与えられます。班旗に取り付けて、他の団や班に大いに自慢しよう!!

また、常設プログラム実施期間を通して、最も優秀だった班を表し（閉会式にて）、班員全員に豪華？記念品が贈呈される予定です。



竣工式、開会式、閉会式整列位置図

